大和高田市立病院 移転候補地の比較

											要確認項目(要判断項目)		建築不可要素		
	区分	前提条件					移転候補地								
整備場所		-	①奈良県産業会館・ JR高田駅東側広場の一部		②総合体育館·武道館		③近鉄大和高田駅北側駐車場		④旧大和高田市役所跡地		⑤奈良県立高田高等学校		⑥高田西中学校の南側		②三ツ池
	所在地	-	大和高田市幸町5-3, 8-2 及び24の一部		大和高田市幸町7-43, 7-55		大和高田市日之出西本町83-1他		大和高田市大字大中100-1		大和高田市礒野東町148他	7	大和高田市大字市場613-1周辺		大和高田市大字市場1-1
現況	土地所有		奈良県・大和高田市		大和高田市		大和高田市		大和高田市		奈良県・大和高田市		民有地		地元水利組合
	用途地域	用途地域による建築制限確認	〇 商業地域(準防火地域)	0	第1種中高層住居専用地域	0	商業地域(準防火地域)	0	近隣商業地域 (準防火地域)	0	第一種住居地域	×	市街化調整区域	Δ	第一種中高層住居専用地域 一部市街化調整区域
	使用状況	既存施設の有無、使用状況 懸案事項等	奈良県産業会館 - ※県所管部分があり協議が必要	-	大和高田市立総合体育館	-	土地開発公社駐車場(西) 市営駐車場(東)	-	民間利用 (跡地活用15年間利用) 公用車駐車場等	-	奈良県立高田高等学校 ※県所管部分があり協議が必要	-	農地 ※土地所有者との協議が必要 ※農地転用が必要	-	農業用ため池 ※水利利用者との協議が必要
	既存建物	解体工事の有無	- 奈良県産業会館	-	大和高田市立総合体育館	-	なし(平面駐車場)	-	上記利用施設建設中	-	校舎	-	なし	-	なし
		既存施設の移転(現地建替)	- 移転計画なし		- 移転計画あり		移転計画なし	-	移転済み		移転計画なし		なし	-	なし
		移転(現地建替)の難易度	△ 移転についての協議が必要 奈良県との包括協定	Δ	移転計画あり 移転期間は未定	0	移転対象なし	×	跡地活用決定済	\triangle	移転についての協議が必要	0	移転対象なし	0	移転対象なし
必要な 面積 確	① 全体敷地面積	登記面積より	- 10, 909m	-	9, 972m	-	6, 440m	N	/	-	30, 235m [°]	\backslash		-	48,436㎡ (うち、市街化区域31,400㎡)
	② 建ぺい率	用途地域による建ぺい率確認	80%	-	60%	-	80%	\square		-	60%	$\left \right $	/	-	60%
	③ 容積率	用途地域による容積率確認	400%	-	300%	-	400%			-	200%			-	200%
	④ 許容建築面積	(@=①×②)	8, 727m	-	5, 983m	-	5, 152m		/	-	18, 141 m] /	-	18, 840m [*]
	⑤ 許容延べ床面積	(5=1×3)	43, 636m	-	29, 916m	-	25, 760m ²		/	-	60, 470m ²		/	-	62, 800m [*]
	⑥ 病床単位面積想定	-	85㎡/床	-	85㎡/床	-	85㎡/床		\ /	-	85㎡/床		N /	-	85㎡/床
	⑦ 必要延床面積 ⑦ (⑥×320床)	新病院の機能発揮が可能な 延床面積の確保 85㎡/床×320床= <u>27.200㎡</u> (85㎡/床×300床= <u>25.500㎡</u>)	○ 27,200m ⁱ < 43,636m ⁱ · · · ○ ※許容延床面積に収まる	0	27.200㎡ < 29.916㎡・・・〇 ※許容延床面積に収まる	Δ	27,200㎡>25,760㎡ 25,500㎡<25,760㎡・・・△ ※300床の許容延床面積では収まる			0	27, 200㎡ < 60, 470㎡・・・〇 ※許容延床面積に収まる			0	27,200㎡<62,800㎡・・・〇 ※許容延床面積に収まる
	⑧ 必要建築面積 ⑧ (⑦÷階数)	新病院の機能発揮が可能な 建築面積の確保 (病院棟) 27,200㎡+5階建=5,440㎡ (立体駐車場) 7,500㎡×1.5(軍路)+5階建 =2,250㎡ 合計 7.690㎡ (300床の連合 7,350㎡)	5階連想定 〇 7,690㎡<8,727㎡・・・〇 ※許容建築面積に収まる	×	5階建想定 7,690㎡>5,983㎡・・・× ※許容建築面積に収まらない	×	5階連想定 7. 690㎡ > 5. 152㎡・・・× ※許容建築面積に収まらない			0	5階建想定 7,690㎡ < 18,141㎡・・・〇 ※許容建築面積に収まる			0	5階連想定 7.690㎡ <18,840㎡ ・・・○ ※許容建築面積に収まる
	 必要敷地面積 	新病院の機能発揮が可能な 敷地面積の確保 回め要建設地面積 200床の場合 5, 440ri + 2, 720ri + 2, 250ri + 100ri (300床の場合) 5, 100ri + 2, 550ri + 2, 250ri + 100ri = 10, 600ri (設備等施設) ※病院様の必要建設面積の0.5想定 3200床 5, 440ri × 0.5 = 2, <u>720ri</u> (300床 5, 100ri × 0.5 = 2, <u>550ri</u>)	□必要建設敷地面積 5階連想定 10,510㎡ <10,909㎡・・・○ ※全体敷地面積に収まる	5曜 10, 10,	□必要建設敷地面積 5階建想定 10,510㎡>9,972㎡・・・× 10,000㎡>9,972㎡・・・× ※300床の場合でも全体敷地面積に 収まらない	5 1 2	□必要建設敷地面積 5階連想定 10,510m→6,440m ⁴ ・・・× 10,000m→6,440m ⁴ ・・・× ※3000床の場合でも全体敷地面積に 収まらない		上記現況条件にて 対象外とした		□必要建設敷地面積 5階連想定 10,510m ¹ < 30,235m ¹ · · · ○ ※全体敷地面積に収まる		上記現況条件にて 対挙外とした	0	ロ必要建設敷地面積 5階連想定 10,510㎡<31,400㎡・・・〇 ※全体敷地面積に収まる
		(立体駐車場面積) 2.5m×5.0m=12.5m/1区画 12.5m/1区画×600台=7.500㎡ 7.500×1.5 (車路) ÷5階键=2.250㎡ (駐輪場) 100㎡													
		都市計画図より	- 31m	-	25m	-	31m			-	15m		4/ \	-	15m
		建築基準法より 建築基準法より	- 1:1.5 (距離20m) - 1:2.5 (立上り31m)	-	1:1.25(距離25m) 1:1.25(立上り20m)	-	1:1.5(距離20m) 1:2.5(立上り31m)	├		-	1:1.25 (距離20m) 1:1.25 (立上り20m)		4/ \	-	1:1.25(距離25m) 1:1.25(立上り20m)
		建築基準法より	- 1.2.5 (立工の31m) - 制限なし	-	1.1.25 (立工920円) 除外	-	1.2.5 (立工93111) 制限なし	┢		-	1.1.25 (立工920m) 制限なし	-	1/ \	F-	1.1.25 (立工920m) 制限なし
	·····································	建築基準法より	- 規制なし		5時間/3時間	-	規制なし			-	4時間/2.5時間	-	─ / \		4時間/2.5時間
大規模		堤防の決壊などにより想定される	 - 規制なし 〇 浸水深:0.5m未満 	0	(測定高さ4m) 浸水想定区域外	0	^戎 刑なし 浸水深:0.5m未満	-	$\langle \rangle$	- ×	(測定高さ4m)浸水深:1.0m~3.0m未満		$\langle \rangle$	0	(測定高さ4m)浸水想定区域外
災害		浸水深さ 東南海・南海地震の予想震度	- 震度6強	_	震度6強	-	震度6強	+/		-	一部0.5m~1.0m未満 震度6強	\vdash	4		震度6弱
	地震ハリートマック 埋蔵文化財			_				\vdash				\vdash	- \		
		奈良県遺跡地図Webより	 		遺跡情報なし 上下水道あり		遺跡情報なし 敷借が必要(今面に本等もい)	\vdash		-	遺跡情報なし	\vdash	- \		遺跡情報あり
	インフラ 用地確保		 ○ 上下水道あり △ 一部が奈良県所有地 		上下水道あり 市有地			⊬			上下水道あり 一部が奈良県所有地	\vdash	\		整備が必要 地元水利組合
		用地買収の難易度 立地適正化計画	 △ 一部 小 示 長 県 所 有 地 ○ 都 市 機 能 誘 導 区 域 		币有地 都市機能誘導区域		市有地都市機能誘導区域		, \\		一部 か 宗良県 所 有 地 居住 誘導区域				地元水利組台 一部、居住誘導区域
=w	よらしてりの祝点 価点数/50点満点		○ 都印機能誘導区域 46点	0	都印俄能誘导区域 38点			-			居住訪得区域 39点	V			
βŤ	画示女/ 30 黒 洞黒	O:5点 △:3点 ×:0点	40只	1	26只		36点	I	L						31点